単施設研究用

作成日：西暦 2026 年８月 14 日

『急性期病棟に入院した高齢患者における、病室環境（個室、２人部屋）がせん妄発症率に与える影響』

【目的】７階病棟での個室、２人部屋でのせん妄の発症率を比べて、病室環境とせん妄発症との関連を明らかにする。

【期間】2026 年 10 月 16 日～2027 年３月３日

【方法】
＜対象となる患者さん＞
70 歳以上の入院患者

＜研究に用いる試料・情報の種類＞
試料：なし
情報：年齢、性別、JCS（意識レベルの評価）、GCS（意識レベルの評価）の Ｖ（言語反応）、薬物使用あり、既往歴に認知症・脳血管疾患・脳　神経障害・うつ病があるか、病室環境（個室または２人部屋の場合は相部屋に患者がいるかどうか、部屋移動があったか）、安静度、ADL

※除外する事例
- JCS3 桁、GCS の Ｖ の２点は発語が無く、評価困難のため
- 大部屋から個室など部屋移動、転棟があった場合
- 入院から７日間連続で独歩の場合

※※試料・情報の管理は研究責任者が行います。

◎研究への参加について

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、遠慮なく研究責任者にお伝えください。<u>たとえお断りになっても今後の治療において不利益を受けることはありません。</u>

この研究について、心配なことや、わからないことがあれば、いつでも遠慮なく下記連絡先までお問い合わせください。また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産権の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

独立行政法人地域医療機能推進機構　星ヶ丘医療センター
〒573-8511 大阪府枚方市星丘 4-8-1
TEL（072）840-2641（代）
<u>所属・職名　７階　・　看護師</u>
<u>研究責任者　木邨　舞子</u>